



わが村 Facebook



わが村 Homepage

「わが村は美しく北海道」運動 メールマガジン

■■■《目次》■■■
(記事のタイトルをクリックすると該当ページにリンクしています)

【わが村運動情報】

- ◎ 「わが村は美しく北海道」運動 第11回コンクール参加団体を募集中！
- ◎ JR北海道車内誌「The JR Hokkaido」4月号の掲載情報

【わが村コラム】

- ◎ 「焼芋ジェラード&由栗いもタルトケーキ」※そらち南さつもいもクラブ（由仁町・栗山町）

【わが村団体の活動情報】

- ◎ 『びえいMAP 2023』を作成しました！（美瑛町）
- ◎ GW待ち遠しい 突哨山の「花の道」で春の散策♪（旭川市）
- ◎ 「中央分水嶺を歩く 第5弾」が開催されました！！（黒松内町）
- ◎ めむろファーマーズマーケット「愛菜屋」OPENします！（芽室町）

【活動支援メニュー情報】

- ◎ 令和5年度 地域活性化活動助成募集（一般財団法人 北海道開発協会）
- ◎ 農山漁村の案内に役立つ [便利帳]（北海道農政部）
- ◎ 地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）
 - ・新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援策パンフレット
 - ・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について
- ◎ 新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

< 編集後記 >



【わが村運動情報】

◎「わが村は美しく－北海道」運動 第11回コンクール参加団体を募集中！

第11回コンクール参加団体を募集中です。地域の資源を生かし、地域を元気にしようと活動している皆様の積極的なご応募をお待ちしています。

「わが村は美しく－北海道」運動では、北海道の農山漁村の魅力と活力を高めるため、地域で頑張る皆様の活動を広く発信、支援します。

【応募期間】 令和5年1月25日(水)

～令和5年6月30日(金)

コンクールの概要、応募要領等はこちらから↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html



◎ J R 北海道車内誌「The J R Hokkaido」4月号の掲載情報

J R 北海道車内誌には、「わが村は美しく－北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。4月号では第10回コンクールで優秀賞を受賞した「富良野市立樹海学校（旧富良野市立樹海中学校）」について紹介されています。

J Rにご乗車の際は、ぜひご一読ください。

「富良野市立樹海学校（旧富良野市立樹海中学校）」については、わが村HPでもご紹介しております↓

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/slo5pa000000g408-att/slo5pa000000g43k.pdf

【わが村コラム】

今回ご紹介するのは、由仁町と栗山町の若手農業者が活動する「そらち南さつまいもクラブ」(第10回コンクール優秀賞受賞団体)が生産するサツマイモ「由栗いも(ベニアズマ)」を加工した商品です。

寒冷地で生産される北海道産サツマイモは、本州産サツマイモよりも栽培期間が長くゆっくり育つことで、甘みが強いことが特徴です。



カップには北大生乳使用の文字

「由栗いも」は収穫後に温湿度が管理された倉庫でデンプンを糖化させることでさらに糖度を上げています。

焼き芋ブームの中、各メディアで紹介される「由栗いも」は甘くてしっとり、そのまま調理して食べても本当に美味しい

のですが、今回は「由栗いも」

を使用した『焼き芋ジェラート』を食べてみたいと思います。暖房が効いた室内で冷たいアイスクリームを食べる楽しみが北海道にはありますよね。

この焼き芋ジェラートは「由栗いも」を焼き芋にして皮ごと加工することで焼き芋感を追求し、皮の香ばしさがアクセントとなっているとのことです。



タルトケーキ(左)と焼き芋ジェラート(右)

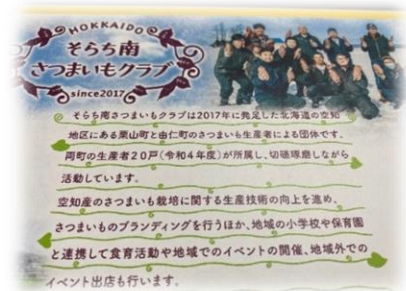
さらに由栗いも100%のペー

ストを使用して焼き上げた『由栗いもタルトケーキ』を温めて添えてみました。

口に含むとタルトケーキのしっとりとした甘さとジェラートの焼き皮の香り、これはまさに焼き芋!です。



開けるとかわいいイラストが



箱の裏にはメンバーの写真

これらの商品はクラブのWebショップ等で販売しています。

春の足音を聞きながら「由栗いも」を味わってみませんか？

※昨年生産された「由栗いも」の生イモは全国的な人気で品薄のようですので、お求めの場合はお早めに！

【H P】 <https://home.tsuku2.jp/storeDetail.php?scd=0000204755>

【わが村団体活動情報】

◎『びえいMAP 2023』を作成しました！（美瑛町）

<わが村団体名：こぼら会>

「こぼら会」は、“大法螺”ではなく実現可能な“小さな法螺”を吹きながら、知恵を出し合って美瑛町のための取組を行う集団です。美瑛町の美しい丘の風景を守りながら、農業と観光が共存共栄できる方向を考え、さまざまな活動を行っています。

活動の一つとして、町内の観光スポットや写真撮影ポイントを紹介する『びえいMAP』を毎年作成しています。2023年版は4月下旬より町内の40箇所を越える協力店舗にて販売を開始いたします！

美瑛町にお越しの際にはマップを見ながらの観光を是非お楽しみください。



◎GW待ち遠しい 突哨山の「花の道」で春の散策♪（旭川市）

<わが村団体名：特定非営利活動法人 もりねっと北海道>

「もりねっと北海道」は市民のニーズと森の恵みをつなぐため、森の体験と環境教育、生態系

を重視した森林管理の提案などを行っているNPO法人です。カタクリの大群落で知られる突哨



山では、公園の指定管理者として間伐体験、花ガイド養成、学生実習などを行っています。

その活動の一つとして、春の突哨山の来訪者対応として、花案内人（ガイド）養成講座を行っています。今年は4月14、15日にかけて花案内人（ガイド）養成講座を行

いますので、興味のある方は是非ご応募ください。

花案内人の募集のお知らせは「もりねっと北海道」のHP、旭川フリーペーパー「ライナー」に掲載予定です。

毎年、GWには突哨山のカタクリの群生が見頃となっており、花案内人（ガイド）もいますので、お近くにお越しの際には是非お立ち寄りください。



【講習会名】花案内人養成講座（講習者は両日参加が原則）

【開催日時（1日目）】令和5年4月14日（金）午後6：00～

【開催場所（1日目）】旭川市民活動交流センター「Cocode」（旭川市宮前1条3丁目）

【開催日時（2日目）】令和5年4月15日（土）午前9：00～

【開催場所（2日目）】突哨山駐車場集合（国道40号沿い。比布トンネル付近）

【応募先（お問合せ）】「NPO法人 もりねっと北海道」

TEL：090-8903-3001 E mail：ask@morinet-h.org

【HP】<http://morinet-h.org/>

◎「中央分水嶺を歩く 第5弾」が開催されました！！（黒松内町）

<わが村団体名：黒松内フットパスクラブ>

3月5日(土)に黒松内フットパスクラブ主催によるイベント『中央分水嶺を歩く 第5弾』が開催されました。今回は、2019年に発足した3町(黒松内町、長万部町、豊浦町)での広域連携「はっこ同盟」原点の地とも言える場所を訪ねるものです。



黒松内観光協会より参加レポートをいただきましたのでご紹介します。

当日は、スノーシューを履いて中央分水嶺に沿って歩き、黒松内町、長万部町、豊浦町の3町の町境を目指し、歩行距離は約5km、標高差は約260mの道のりを約5時間かけて歩きました。参加人数はスタッフ含め33名で、天候は快晴で風は穏やかと絶好のフットパス日和でした。3町の町境ではっこ同盟ののぼりを立て、法被を着て記念撮影を行いました。その後、山頂へ向かい豊浦、伊達方面が見える景色は絶景でした。最後に、黒松内フットパスクラブから、参加者の皆様へホットコーヒーが振る舞われ、疲れた身体を癒して解散となりました。

令和5年度も引き続きフットパスの開催を予定していますので、機会がありましたら絶景も楽しみに是非ご参加ください。



◎めむろファーマーズマーケット「愛菜屋」OPENします！(芽室町)

<わが村団体名：JAめむろ(めむろファーマーズマーケット運営協議会)>

生産者の顔が見えるファーマーズマーケットです！丹精込めてつくった安心・安全な野菜が並びます。

旬のものから珍しいものまで、地元の野菜や加工品などをたくさん販売しておりますので、是非お立ち寄りください。



【開催日時】令和5年4月28日（金）～11月29日（水）

9：00～17：00（変動あり）

※定休日は月・木曜日（臨時営業の場合あり）

※短縮営業期間4月28日～5月31日・11月4日～11月29日は

9：00～16：00の営業

【開催場所】芽室町東めむろ3条南1丁目1番地

『郷の食産ひろばめむろみのり～む』敷地内

【お問合せ】愛菜屋

TEL：0155-62-5315（4月28日～11月29日）

FAX：0155-62-0808（4月28日～11月29日）

【HP】<http://www.ja-memuro.or.jp/farm/>



【活動支援メニュー】

○令和5年度地域活性化活動助成募集（一般財団法人 北海道開発協会）

北海道開発協会では、「地方版総合戦略」と新しい北海道総合開発計画の推進に寄与する地域自らの発想による地域づくりを支援するため、非営利の市民団体が実施する地域づくりの企画、推進または実施の活動に対して助成を行っており、令和5年度の地域活性化活動助成の募集を行っています。助成の詳細はHP、または問合せ先にてご確認ください。

【申請受付期限】 令和 5 年 4 月 2 0 日（木）

【助 成 額】 1 団体当たり 1 件、 7 0 万円を限度として選考により助成

【お問合せ】 一般財団法人 北海道開発協会 開発調査総合研究所（担当者：中川、曾田）

T E L : 011 - 709 - 5213 , F A X : 011 - 709 - 5225 , Email : kenkyujo@hkk.or.jp

【H P】 <https://www.hkk.or.jp/kenkyusho/chiiki.html>

○農山漁村の案内に役立つ〔便利帳〕（北海道農政部）

北海道では「緑豊かな農山漁村において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」であるグリーンツーリズムを推進していますが、地域資源を生かした観光コンテンツや情報発信の不足といった課題が浮き彫りとなってきたことから、平成 2 9 年より、農林漁業者と観光業をはじめとする多様な主体が連携し、地域ぐるみで所得向上や交流促進により地域の活性化を目指す新たなツーリズムとして「農村ツーリズム」を推進しています。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」よりおすすめ情報をご紹介します。詳細は、北海道経済部 H P をご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援策パンフレット

経済産業省では、新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の資金繰り、設備投資・販路開拓、経営環境の整備等を支援する施策をパンフレットにまとめました。

※パンフレットの情報は随時更新しています。

【U R L】 <https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html#00>

【お問合せ】 経済産業省北海道経済産業局 総務企画部 総務課

T E L 0 1 1 - 7 0 9 - 2 3 1 1 (内線2505)

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々に応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】 (テスト販売期間：第2四半期(7月～9月))

令和5年4月1日(土)～令和5年5月20日(土)

【お問合せ】 北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

T E L 0 1 1 - 2 0 4 - 5 7 6 6

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

道内食品関連企業が抱える過剰在庫の解消・販売促進の支援を目的に、在庫処分にお困りな企業・店舗の情報や商品を公開し、購入希望の一般消費者や業者へ広く周知を行うための"特設掲示板"を開設いたしました。

北海道つながるモール～SOS掲示板～は、こちらからご覧ください↓

<https://sos.sapporo-cci.or.jp/sos-1.html>

【飲食料品の掲載に関するお問合せ】 札幌商工会議所 国際・観光部 食産業・貿易課

電話：011-231-1332 FAX：011-222-5215

【物品等の掲載に関するお問合せ】 札幌商工会議所 産業部 生活・サービス産業課

電話：011-231-1374 FAX：011-231-1078

【H P】 <https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/02/details/sos.html>

< 編集後記 >

早くも初夏を思わせるほど急激に暖くなった春、「蠢動」の季節を迎えています。

スキー場の駐車場からはすっかり雪が消え、スノートレイはスニーカーに、シーズン真っ只中にはインナーとして着ていたウェアがアウターとなり、黄砂混じりのザラメ雪でスキー板が汚れるようになってくると、毎年私は春の訪れの実感を強くします。楽しかったシーズンも残りもう僅か、GWまでの貴重な時間を大切にしようとしています。

また、田や畑に融雪材が撒かれて黒色の土が徐々に見えてくるにつれ、今年も美味しい作物をいただくことができる期待に胸が膨らみます。農業者の方々、毎年ありがとうございます。

皆さまはどのような春を感じていますか。(キツネ)

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらからご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g700000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、Microsoft Edge等を使用して接続してください。
